

第3回定例会

決算審査特別委員会を設置し、平成25年度一般会計、4特別会計の決算審査を実施

平成26年第3回定例会は9月9日に開会、一般質問に3議員が登壇、条例の一部改正2件、補正予算1件、規約の変更1件、計画の変更1件、計画の概要1件、事務の受託1件、人事案件2件、報告3件、認定5件について審議し、原案を可決。9月12日に閉会した。

条例の改正

- ◆新十津川町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正
- ・父子家庭に対する支援が拡充されたことに伴う所要の改正

- ◆新十津川町廃棄物の減量、適正処理及び清掃に関する条例の一部改正
- ・一般廃棄物処理手数料の減額対象に父子家庭を追加するための改正

平成26年度補正予算

- ◆一般会計補正予算(第3号)
- ・歳入歳出に6297万1千円を追加し、総額をそれぞれ65億647万9千円とした。
- ・主な補正内容は次のとおり。

総務費

- ・電子機器管理事務 503万7千円
- (セキュリティ対策として、指静脈認証管理システムを導入)

- ・ふるさと応援寄付金推進事業 150万9千円
- (寄付者への町特産品贈呈の経費を増額)

- ・ふるさと応援基金積立金 177万円
- (寄付金額が増え、積立金を増額)

- ・総合行政システム管理事業 454万7千円
- (社会保障・税番号制度に伴うシステムの整備、改修)

- ◆民生費
- ・ふるさと学園大学運営事業 58万4千円
- (ふるさと学園大学の30周年記念事業開催の経費)

- ◆農林水産業費
- ・農地台帳システム整備事業 121万円
- (農地法改正によるシステムの改修)

- ・多面的機能支払交付金 1869万3千円
- (対象面積の確定による負担金の増額)

- ・経営所得安定対策直接支払

- ・推進事業助成金 500万円
- (営農継続支払の対象面積を把握するシステム等の購入)

- ・経営体育成支援事業 300万円
- (対象後継者が購入した乾燥機等の補助金)

- ◆土木費
- ・橋りょう整備事業 1900万円
- (南幌加橋の補修工事費)

- ◆教育費
- ・スポーツ大会参加助成事業 50万円
- (スポーツ団体の全道、全国大会参加の経費を助成)

- ◆災害復旧費
- ・公共土木施設単独災害復旧事業 160万円
- (8月5日の豪雨による被害箇所の復旧工事費)

- ◆人事案件
- ◆教育委員会委員の任命
- ・新田右子氏(青葉区)
- ◆固定資産評価審査委員会委員の選任

人事案件

- ◆25年度一般会計決算は、賛成9、反対1で認定された。
- 【反対討論要旨】
- ・不用額が1億5361万円と多額である。支援金や助成金などは予算に見合った使い方をすべき。
- 【賛成討論要旨】
- ・適正な予算執行による赤字決算は、評価に値する。また、財政状況は健全である。

25年度決算の認定

- ◆25年度一般会計決算は、賛成9、反対1で認定された。
- 【反対討論要旨】
- ・不用額が1億5361万円と多額である。支援金や助成金などは予算に見合った使い方をすべき。
- 【賛成討論要旨】
- ・適正な予算執行による赤字決算は、評価に値する。また、財政状況は健全である。

長谷川優氏(文京区)

専決処分

- ◆25年度4特別会計決算は、全会一致で認定された。
- ◆強風による倒木で、ふるさと公園内の建物損壊と公園内の建物損壊損害賠償額 23万円

意見書採択

- ◆軽油引取税の課税免除措置の継続を求める意見書
- ◆林業、木材産業の成長産業化に向けた施策の充実、強化を求める意見書